

製品開発部門

高齢者や障害者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための独創的な作品など。
応募作品は実物作品とし、製品、試作品、改良品などの別は問いませんが、他者の知的所有権を侵害しないものに限りします。

● 開発例

- ・ 自助具、福祉用具等の製作、福祉用具等の統一規格の策定 など

令和2年度受賞 製品開発部門

介護送迎バスの位置情報連絡システム

開発者 秋田県立大学システム科学技術学部 准教授 鈴木一哉
設置者 株式会社 アナログデザイン
設計者 社会福祉法人 中央会 ふるさと学び舎

主な 活動内容

介護施設利用者の送迎バス利便性を高めるサービスとして開発されました。ICTを活用し、施設利用者家族や介護施設職員への、送迎バスの位置情報や到着時間の連絡を自動化することができます。また、無線局免許無しで利用可能な無線を利用するため、誰でもすぐに利用が可能です。



バリアフリー推進賞について

【表彰対象について】

県内において、バリアフリーに関する施設の整備、製品の開発及び推進・普及のための活動等について、①施設部門、②製品開発部門、③活動部門、④バリアフリーマップ部門ごとに顕著な功績又は功労のあった個人又は団体とします。

ただし、国又は県が行った事業や同一の功績により知事表彰を受けたものは除きます。

【推薦・応募方法について】

自薦・他薦を問わず、どなたでも応募することができます。
応募用紙に必要事項を記入し、必要な資料等を添付して、秋田県健康福祉部 地域・家庭福祉課まで送付してください。 ※提出された書類等は原則として返却しません。
応募期間や応募用紙、過去の表彰例については、秋田県ホームページで情報発信しています。
<https://www.pref.akita.lg.jp/> 又は 「秋田県 バリアフリー推進賞」で検索！

【選考方法について】

秋田県バリアフリー社会形成審議会に設置された選考委員会で、先駆的又は県内に広く普及するにふさわしいと認められる取組を選考し、選考結果を受けて知事が決定します。選考に当たっては、現地審査等を行います。

皆さまからの応募をお待ちしています

※本紙に掲載されている表彰の内容は、受賞当時のものです。

誰もが安全で快適に生活できる
バリアフリーのまちづくりをめざして

令和3年度

秋田県バリアフリー推進賞

表彰事例集



募集部門

施設部門

高齢者や障害者をはじめ、だれもが利用しやすいように配慮された施設

製品開発部門

高齢者や障害者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための独創的な作品など

活動部門

①一般部門 ②ジュニア部門（高校生以下）

バリアフリーに関する普及啓発活動、高齢者や障害者等の社会参加の支援活動、安心して生活できるまちづくりの取組など

バリアフリーマップ部門

①一般部門 ②ジュニア部門（高校生以下）

地域におけるバリアフリーマップの作成の取組



秋田県では、誰もが安全で快適に生活できるバリアフリー社会づくりを県民一体となって進めるため、平成14年3月に「秋田県バリアフリー社会の形成に関する条例」を制定しました。その一環として、バリアフリー社会づくりに積極的に取り組んでいる方を表彰し、広く県民の皆さんに知っていただくことによって、バリアフリーをより一層推進する目的で、「秋田県バリアフリー推進賞」を実施しています。

令和4年3月

秋田県健康福祉部 地域・家庭福祉課

〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1-1
TEL: 018-860-1342 FAX: 018-860-3844
E-mail: chifuku@pref.akita.lg.jp

施設部門

「秋田県バリアフリー社会の形成に関する条例」に規定する生活関連施設で、高齢者や障害者をはじめ、だれもが利用しやすいように配慮され、条例の整備基準に適合している施設。また、既存の施設については、改善に積極的に取り組んでいると認められる生活関連施設。

●生活関連施設とは

・不特定多数の方が利用する建築物（医療・集会・福祉・運動・文化・宿泊施設、物販店、飲食店、サービス業店舗など）、公共交通機関の施設、道路、公園路外駐車場など。

●配慮の例

・施設整備のほか、高齢者等が安心して利用できるサービスを提供している
・条例の整備基準を満たすだけでなく、さらに利用しやすい独自の工夫がされている など

平成26年度受賞 施設部門

シルバー美容院

所在地 鹿角市花輪字上花輪248-5
設置者 菅原 建徳
設計者 松谷建築設計 戸館康博

- ・美容室内は、バリアフリー対応のため増築し、車いすのままカットしたり、車いすからの乗り降りが容易なシャンプーチェアが備えられています。
- ・高齢者や障害者が安心して利用できるように、美容師さんは「ハートフル美容師」の認定を受けています。

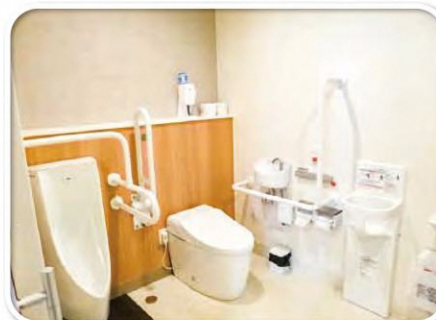


令和元年年度受賞 施設部門

信クリニック皮膚科・形成外科

所在地 能代市落合字上悪土160
設置者 工藤 信
設計者 株式会社建築企画

- ・駐車場から出入口、院内に段差がなく、受付に車いす対応のカウンターを設置しています。
- ・トイレは車いすの方も利用でき、おむつ交換台、ベビーチェアなどの設備を整えています。



バリアフリーマップ部門(一般部門、ジュニア部門(高校生以下))

地域におけるバリアフリーマップの作成の取組が対象。ただし、作成したマップの配付やホームページへの掲載など、積極的に利活用を行っている場合。

●作成、活用例

・車いすでも利用できる地域の施設、トイレについて、障害者と共同してマップを作成 など
※この部門ではまだ受賞歴がありません。皆さまからの応募をお待ちしています。

活動部門(一般部門、ジュニア部門(高校生以下))

バリアフリーに関する普及啓発活動、高齢者や障害者等の社会参加の支援活動、安心して生活できるまちづくりの取組などが対象。なお、「一般部門」については、2年以上の活動実績があり、現在も活動を継続しているものに限りします。

●活動例

・バリアフリーに関する理解を深めるための普及啓発活動
・高齢者や障害者等が安心して生活できるまちづくりの取組

平成29年度受賞 活動部門 (一般部門)

心のバリアフリーを広める活動

活動団体 NAOのたまご

主な活動内容

障害者（児）への支援、講演会・対談会・映画上映会やバリアフリーコンサートの開催を通じた健常者と障害者とが出会い、共感しあう機会を提供することにより、「心のバリアフリー」を広めています。



令和2年度受賞 活動部門 (ジュニア部門)

一人暮らし高齢者のゴミ出しボランティア (ゴミーストバスターズ)

活動団体 大仙市立大曲中学校生徒会執行部

主な活動内容

「地域貢献、地域とのつながり」をテーマに、毎週水曜日の放課後（長期休業中も含む）に地域の一人暮らし高齢者の自宅を訪問し、ゴミ出しボランティア（ゴミーストバスターズ）を行っています。自宅訪問の際には、体調や近況の聞き取りを行うなどし、必要があれば市社会福祉協議会や町内会とも連携するなどの工夫をしています。

